

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | 森脇 幸好 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|-----------------------|---|-------|---------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | | |
| 1 中核市への移行について | <p>(1) 名ばかりの中核市であってはならない。市長は名実ともに中核市の品格と役割が備わるよう、市民サービスの向上に取り組んでいくと言われているが、具体どのような取り組みを考えているのか。</p> <p>(2) 小中学校教職員の人事権の移譲について、県に対し反対の要請をしている首長も出てきている。松江市だけが良くなり他の市町村に悪影響を与えてはならない。市長の思いが他の市町村長に伝わっていないかもしれない。改めて市長の人事権の県からの移譲についての思いを伺う。</p> | | | | |
| 2 山陰縦貫・超高速鉄道の整備促進について | <p>(1) 北陸新幹線のルートが要望してきた京都府北部ルートである福井県敦賀―小浜―舞鶴―京都ではなく、福井県小浜から舞鶴を経由せず直接京都を経由するルートに決定された。山陰新幹線の実現について、更なる働きかけをする必要があるがどのように考えているのか。</p> | | | | |
| 3 総合運動公園再整備について | <p>(1) 整備計画を策定する際、関係する団体の意見を聞く必要があるがどのようなタイミングで聞くのか。</p> <p>(2) 陸上競技場の利用について、サッカーとの関係、サッカーと障がい者との関係など問題があると聞く。陸上競技場の補助競技場を含め、サッカーとの関係の抜本的な対策、サッカー競技場の整備など検討する必要があるがどのように考えているか。</p> | | | | |
| 4 スポーツの振興等について | <p>(1) 中海・宍道湖・大山圏域で東京五輪・パラリンピックの事前合宿を共同で誘致することになった。合宿後のスポーツの振興、障がい者に対する市民意識の向上につなげることが必要である。どのように考えているのか。</p> <p>(2) 錦織圭選手などの活躍にばかり頼ることなく、待ちの姿勢ではなく、明るい松江市の建設のためにも、スポーツの振興について更に前を向いた取り組み、考え方が必要であるがどのように考えているか。</p> <p>(3) スポーツの振興については、リーダー、指導者が必要である。大学等で活躍している人材を松江市として積極的に確保することが望まれるが、どのような考えか。</p> <p>(4) 教育の更なる充実を図るためにも、教育委員会は教育を中心に所管し、スポーツ関係は、市長部局で所管した方が良いのではないかと考えるが見解を伺う。</p> | | | | |
| 5 フルマラソン大会について | <p>(1) ランニングブームが広がる中、フルマラソン大会がない県は、島根と福井である。島根陸上競技協会では既にコース、時期など検討されているが、その開催には多額の経費、労力が必要となるほか、現行の松江玉造ハーフマラソンの事務局体制では大会運営が困難であり、島根県及び松江市の協力が不可欠である。現時点におけるこの大会の開催に関する松江市の考えを伺う。</p> | | | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 1 | 議員名 | 森脇 幸好 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|---------------------------|---|-----|-------|---------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | | | |
| 6 農業問題について | <p>(1) 市長は6月議会において、農林水産業については、儲かる農林水産業となることが重要であると述べられた。この実現のためどのような取り組みが必要であると考えているか。</p> <p>(2) 平成30年産から国による米の生産数量の目標配分が終了するが、過剰生産の心配がある中、県などが市町村単位の生産数量の目安を提示する方針とのことである。現場が混乱することはないか。また、過剰生産となった場合、米価のさらなる引き下げの心配はないか。</p> | | | | | |
| 7 国民健康保険事業の都道府県化について | <p>(1) 国民健康保険事業については、平成30年度から都道府県化が予定されているが、都道府県が財政運営を引き受けることとした前提条件であった財政支援が減額となった。加入者の負担増など影響は出ないのか。</p> <p>(2) 財政支援の現状と今後減額されないような取り組みが必要であるがその状況は。</p> | | | | | |
| 8 松江市立病院の運営について | <p>(1) 医療を取り巻く環境は関心度も高まり、そして厳しさが増してくるが、今後どのような病院運営を行っていくのか。</p> <p>(2) 最新の放射線治療機器や化学療法室を備えたがんセンターが整備されたが、機器、専門スタッフの充足度を含め、運営状況について伺う。</p> <p>(3) 訪日客の急増により、外国人の医療費未払いが増加し、病院経営を圧迫しているとの報道がされたが、松江市立病院ではどうか。</p> | | | | | |
| 9 上下水道、ガス、交通局の運営方針、課題について | <p>(1) 上下水道局の運営方針と課題について伺う。</p> <p>(2) ガス局の運営方針と課題について伺う。</p> <p>(3) 交通局の運営方針と課題について伺う。</p> | | | | | |

| 順序 | 2 | 議員名 | 比良 幸男 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|----------|--|-----|-------|---------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | | | |
| 1 財政について | <p>(1) 政府は2020年度に基礎的財政収支(プライマリーバランス)を黒字化する財政再建目標を先送りする方向で検討を始めたとのことであるが、今後本格的にプライマリーバランスの黒字化を図った場合、地方財政にどのような影響があるか考えるか。</p> <p>(2) 松江市の財政状況は、交付税の合併算定替えによる減、社会保障費の増嵩など厳しい状況の中、本年度の交付税が島根県は2.8%の減とのことであるが、松江市の交付税の状況と分析について伺う。</p> | | | | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | 比良 幸男 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|--|---|-------|---------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | | |
| 1 財政について | (3) 厳しい財政状況が見込まれる中、地方創生を実現し、選ばれる都市にするため、今後行財政改革をどのように進め、安定した財政運営につなげるのか伺う。 | | | | |
| 2 地域経済について | (1) 国、県、市も財政状況が厳しい中、公共工事の発注はバブル期に比べ激減している。このような時こそ地域経済を盛り上げるため、可能なものについては、市内業者優先で取り組むべきと考えるがどうか。 | | | | |
| 3 新庁舎の建設について | (1) 新庁舎建設について、基本構想・基本計画の策定に着手され、現地建て替えとの表明もされたところであるが、今後その策定に当たり、どのような点に留意して進められる考えか。 | | | | |
| 4 専修学校の支援について | (1) 松江市において、1000 人を超える学生が通学し、教職員も加えると、地域経済への波及効果は大きいものがある。また、地元就職率も高く、その重要性は増してきている。これまで以上に支援を拡充していく必要があると考えるがどうか。 | | | | |
| 5 文化財登録された水道施設の今後の活用と水道 100 周年記念事業について | <p>(1) 貴重な文化財である床几山配水池を将来にわたり保存するとともに、市民や観光客にとって、歴史と役割をわかりやすく解説し、子供達にも楽しめるような再整備や展示等を行う考えはないか。上下水道局長に伺う。</p> <p>(2) 平成 20 年に登録有形文化財となった千本ダム・忌部浄水場についても、今後も市民の貴重な水がめとして利用し続けていく立場から、老朽化・耐震改修の方法も含めて今後の活用の考えを伺う。</p> <p>(3) 水道 100 年の歴史と将来をわかりやすく啓発していく取り組みが必要と考えるが、100 周年記念事業についての考えを伺う。</p> | | | | |

| 順序 | 議員名 | 石倉 徳章 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|---------------------|--|-------|---------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | | |
| 1 市長の政治姿勢と施策の方向について | <p>(1) 市長は行政官の第一人者としての実績がある。行政改革において全国一位の評価を得られた、パフォーマンス的なやり方ではなく、着実に今日の困難な時代をリードして頂きたい。(松江市から全国へ発信) 意気込みと政策推進を伺う。</p> <p>ア 中核市移行と目的達成と利点のみえる施策推進、住みやすさ日本一政策の推進、人口減少防止対策、活性化対策など積極的に前向きに施策の推進について</p> <p>イ 山陰新幹線など社会資本整備の充実施策の推進、社会保障費の増大に対処する施策推進などを伺う。</p> | | | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】≪1日目≫

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | 石倉 徳章 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|---------------------------|--|-------|---------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | | |
| 1 市長の政治姿勢と施策の方向について | ウ 全国的見地から、地方財政危機の回避、都会地一極集中の排除等の先頭に立つ意気込みを伺う。 | | | | |
| 2 人口減少防止施策とまちづくり施策について | <p>(1) 最近の人口動態から目標達成への今後の意気込みを伺う。</p> <p>(2) 多くの計画が羅列されているが、イベントや一時的な政策だけでなく、真に人口減少に対応出来る政策の推進の確信は。</p> <p>(3) 時代に即した新たなまちづくり、地域活性化、東京圏集中の排除と医療、介護難民が想定されるなか人口減少対策をはじめ今日的な施策と考えるが、都会地から元気な高齢者の移住の推進、促進のため、行政と民間との連携による松江版 C C R C 政策はいかがか。</p> | | | | |
| 3 農業振興政策について | <p>(1) 農業の継続、コミュニティ維持、再生産が出来る状況を創り出すための政策展開を、見解を伺う。</p> <p>ア 後継者人材育成に力点を、組織化とその後の支援助成施策</p> <p>イ 組織の連携、合併等の推進</p> <p>ウ 作物転換の奨励とその推進施策</p> | | | | |
| 4 林業振興についての基本的考えについて | <p>(1) (仮) 森林環境税について (市長会も県に要望されたが)</p> <p>ア 森林振興について現下の状況と課題はなにか。</p> <p>イ 市の森林整備の考えと人的体制について (市町村を主体とする税制予測だが)</p> <p>ウ 地方自治体として国に対し、税の創設を要望することは本旨に照らしてみても、いかなる所見か。</p> | | | | |
| 5 公共施設適正化について | <p>(1) 第 1 期計画の今後は。また、第 2 期の計画策定は一層厳しくなると想定するがいかがか。</p> <p>(2) 出雲市は大胆な方針である。松江市の考えはどうか。</p> <p>(3) 官民連携、P P P 等の活用による課題解決を提案するがいかがか。</p> | | | | |
| 6 地域経済の現状認識と市民負担とサービスについて | <p>(1) 当地域の経済事情について、報道と市民感覚に一部違いも感じられるがいかなる認識か伺う。また、県下の有効求人倍率は 1.6 倍をこえている。全国でも上位にある。人手不足の発生を如何に捉えているのか。多くの業界をはじめ、公共・公務関係にも及んでいるがいかがか。</p> <p>(2) 個人消費性向の低下が長期的に見られている。地方自治体として公共料金の値上げに考慮が必要ではないか。市民の負担能力の見地や地域活性化対策、子育て支援施策の推進などから値上げ抑制に努力されたいと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 国民・市民にも義務と協力が必要である。市民に期待することは何か伺う。</p> | | | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | 代表質問 (一括方式) | 質問日 (予定) |
|---------------|--|---------------|----------|
| 4 | 篠原 栄 | (代表質問) (一括方式) | 9月11日 |
| 質問項目 | 質問要旨 | | |
| 1 中核市移行について | (1) 八戸市が今年 1 月中核市へ。行政視察で移行後の概要について伺ったが、松江市としてはいかがか。 (2) 現在の進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。 (3) 中核市移行を市民意識の中でスタートできるよう更なるアピールが必要と思うが考えを伺う。 (4) 窓口業務の変更が伴うが、分かりやすいパンフレットの作成と記念セレモニーなどの計画があれば伺う。 | | |
| 2 原発問題について | (1) 廃炉に伴う低レベル放射性廃棄物の管理方法について市長の所見を伺う。 (2) 科学的特性マップの公表方法についての所見と色分けした地図を見てどのように感じたかを伺う。 | | |
| 3 国民健康保険について | (1) 国保のルール作りに関し、県への納付金の協議状況は如何か伺う。 (2) 納付金等について松江市はどのような主張をしているのか伺う。 (3) 保険料について現段階で確認していることがあれば伺う。 (4) 子ども医療費に関し、いわゆるペナルティの見直しが実施されるが、松江市の影響額について伺う。 (5) それにより生じた財源の使途を伺う。 (6) 平成 28 年度の保険者努力支援制度の結果がグラフ化されているが、ここから見えてきた松江市の課題など伺う。 (7) 来年度はさらに予算拡充と聞いているが、今後の保険者努力支援制度についての取り組みを伺う。 | | |
| 4 窓口業務の委託について | (1) 地方独立行政法人への業務委託が来年度より可能となるが市長の所見を伺う。 | | |
| 5 空き家対策について | (1) 空き家バンクの現状について伺う。 (2) 今後、空き家対策に関しどのような施策を推進していかれるのか伺う。 | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) |
|-------------|---|---------------|----------|
| 5 | 畑尾 幸生 | | 9月11日 |
| 質問項目 | 質問要旨 | | |
| 1 教育問題について | <p>(1) 教職員の人事並びに財源の移譲について</p> <p>ア 小中学校教職員の人事権並びに財源の移譲を県への平成30年度重点要望にあげているが、出雲市以外には県内市町村ではなかなか賛同が得られていない。</p> <p>県内の状況を考えると行うのは難しいと思われる。理由は教職員の多くが松江市、出雲市出身であり、かつ住所を両地域に持つものも多い。県教育委員会の異動基準で西部や離島の教職員確保が何とか成り立つ事情を斟酌し、もう少し慎重に考えては如何か伺う。</p> <p>(2) 教職員の人事移譲より、本市でまずすべきことは、教育予算の確保と特色ある教育の推進である。</p> <p>ア 教育予算の確保</p> <p>29年度の小学校費、中学校費の総額を伺う。</p> <p>イ 29年度において市独自のふるさと教育のメニューに関連した事業と予算を伺う。</p> <p>(3) 教職員の超過勤務等の解消について</p> <p>ア 中教審でもタイムレコーダーの導入などが議論されているし、教職員の負担過剰となる問題に関して、部活動、生徒指導、保護者対応等の時間が大いに関係していると思われる。かねてから教職員の超過勤務の問題に関して取り上げられてきたが、教職員の勤務時間の現状について伺う。</p> <p>イ 教職員の負担軽減策</p> <p>文部科学省は来年度予算にスクール・サポート・スタッフを配置する予算を要求するとしている。教職員が授業準備や事務に関する事務が増えており、早期に対応すべき課題である。</p> <p>現在、市でこのような業務に携わっている要員はいるか伺う。</p> <p>何らかの形でサポートするための対策はとられているか伺う。</p> <p>ウ 部活動について具体的な現状を伺う。</p> <p>(7) 中学における部活動の加入率、加入者の割合について、文化系、運動系などにわけ現状を伺う。</p> <p>(4) 教職員以外の外部指導者がいる、クラブの種類、指導者数について伺う。</p> | | |
| 2 学力テストについて | <p>(1) 学力テストについて</p> <p>ア 結果を今までどおり学校ごとに公表する考えがあるか伺う。</p> <p>イ 学校ごとの公表には賛否両論があるが、今まで公表したことによる効果とその後の教科指導にどう生かされているか伺う。</p> <p>(2) 今回テストにあわせて色々な調査がされたようだが、その結果について</p> <p>ア 県内の児童・生徒の学校以外の学習時間が少ない傾向は幾分改善されたが、県内には塾などが少ないことから、家庭学習のそのものの比較はどうなっているか伺う。</p> | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | 代表質問 (一括方式) | 質問日 (予定) |
|-------------|---|---------------|----------|
| 5 | 畑尾 幸生 | (代表質問) (一括方式) | 9月11日 |
| 質問項目 | 質問要旨 | | |
| 2 学力テストについて | <p>イ 新聞を読む頻度と学力テストの相関関係も調査しているが、全国的には新聞を読む頻度とテスト結果に相関関係が認められるとしている。わが会派の津森議員が新聞を学校に備えるよう質したことがあるが、現在の状況について伺う。</p> <p>ウ 自己肯定感と成績の相関関係は如何か。「元から成績のよい子はほめられれば自己肯定感が高まるだろうし、成績とは結びつかなくても日常生活での努力、思いやりを持った行動を認められても子どもは喜ぶ」こういった環境を学校や地域が与えてやるのも大事なことだ。テストを活かすためにもこういった方向で市の教育に一本の柱を通すことを望みたいが見解を伺う。</p> <p>エ 地域で進める「松江てらこや」事業の今年度実施団体、利用者(学年ごと等)開講科目、指導者の構成、報酬など、どのように補助しているか。</p> <p>オ 市長はかつての教育県「島根」を言われるが、本市で教育問題、学力問題を考えるとき、県立普通高校の学区制のあり方は避けて通れないと考えるが生徒数も変わりつつある。高校の学区制については、基本的には県の問題であるが、市としても一家言を持つべきだが見解を伺う。</p> <p>カ これに関連して、市立女子高校のあり方の現在の議論がどうなっているのか伺う。</p> | | |
| 3 介護保険について | <p>(1) 市区町村総合事業の評価について</p> <p>ア 「要支援1、2」の人向け訪問介護と通所介護(デイサービス)が保険給付から外れ、総合事業として市区町村が提供するようになったが、このことについて、先日の山陰中央新報は各市区町村のアンケート結果を掲載しているが本市の状況について伺う。</p> <p>イ 事業の運営に苦勞していると回答した市区町村は45.0%、順調と答えたのが27.4%、どちらともいえない27.7%であった。苦勞している理由に対する回答もあるが、本市では課題は何か伺う。</p> <p>ウ また、総合事業について制度的な面の改善等を要望する必要はないか伺う。</p> <p>エ 政府は要介護1、2について市区町村への移行を検討しているが、回答した自治体の63.7%が反対、どちらともいえない35.1%であり、賛成はわずか1.2%だった、本市はこの点についてどう考えているか伺う。</p> <p>オ 「第7期介護計画」の大きな課題だと思うが、現状ではどう考えているか伺う。</p> <p>(2) 市内の「なごやか寄り合い」事業の現状と今後の方針について伺う。</p> | | |
| 4 国保について | <p>(1) 国保の県移管について</p> <p>ア 現在の準備状況について伺う。また移管について市民に対する周知はどう取り組むのか伺う。</p> <p>イ 移管後の保険料について、島根県は一本化に向けて検討する方針と聞くが県内の医療機関は偏在しており、受診機会に制限がある市町村も少なくない。こういった現実を踏まえ、保険料の動向はどうか伺う。</p> | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | 畑尾 幸生 (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) | 9 月 1 1 日 |
|-----------------------|--|---------------------|----------|-----------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | | |
| 4 国保について | <p>ウ 本市の国保会計の 28 年度決算で生じている基金は従来の説明どおり、移行後も市がインフルエンザの流行など急な医療費の増に対応する財源のままと解してよいか伺う。</p> <p>エ 国保加入者の人間ドック利用等の保険診療以外の事業は移管後どう扱われるか伺う。</p> | | | |
| 5 地方公共団体における内部統制について | <p>(1) 6月に地方自治法が改正され都道府県と政令市は2020年4月1日までに内部統制の方針を定めることとされた点について</p> <p>ア 支払いの遅延を防止したり会計等に関する本市のリスクマネジメントの現状について伺う。</p> <p>イ 当面、本市は義務化されてはいないが努力義務が課せられており、今後どう対処するのか伺う。</p> | | | |
| 6 臨時・非常勤職員について | <p>(1) 7月の日経グローバルでは、本市の行政改革に対する取り組みが全国一の評価を受けたとのことであるが、改めてどのような点がどう評価されたのか伺う。</p> <p>(2) 職員数の削減が進んだことは、一方で非正規職員の雇用が増えたことでもあるが、総務省公務員部では臨時・非常勤職員の適正な任用・勤務条件の確保を目的として 29 年 5 月地方公務員法、地方自治法を改正公布したが、その内容は、「一般職の会計年度任用職員制度」を創設し、任用、服務規律等の整備、任用要件の厳格化を行い、その上で期末手当の支給を可能とするとしている。</p> <p>本市ではこの制度に関して検討を始めているか伺う。また財源をどう確保するか伺う。</p> <p>(3) 総務省の説明では「地域おこし協力隊や集落支援員」なども一般職の「会計年度任用職員」任用が適当であるとしているが、現行の特別職任用職員のうち「会計年度任用職員」任用が適当となる職種はどうなるか伺う。</p> <p>(4) 現在の任用基準、選考機会均等の付与、適切な募集について伺う。</p> <p>(5) この問題について、現段階では明らかでない部分が多いことは承知しているが、現状で考慮すべき点について伺う。</p> | | | |
| 7 城山北公園線 (大手前通り) について | <p>(1) 来年 3 月に竣工する城山北公園線 (大手前通り) について</p> <p>ア 物産館の駐車場は、代替駐車場を県民会館側に確保されているが、極めて少ない。周辺及び城周辺の駐車場対策について伺う。</p> <p>イ 開通後のまちの賑わい創出について具体策はあるか伺う。</p> <p>ウ これらの課題を解決するため、殿町、城周辺の市街地整備について具体的にどう取り組む考えか伺う。</p> | | | |
| 8 中核市 (保健所) について | <p>(1) 感染症等の健康危機管理に対する国・市・関係機関との連絡調整、国とのやりとりや市本課の役割の明確化について伺う。</p> | | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】≪1日目≫

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 5 | 議員名 畑尾 幸生 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) 9月11日 |
|----------------|---|---------------|----------------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | |
| 8 中核市(保健所)について | (2) 新型インフルエンザ等の発生を想定した訓練を共同設置保健所で早期に行う必要はないか伺う。 | | |

| 順序 6 | 議員名 吉儀 敬子 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) 9月11日 |
|-------------------|--|---------------|----------------|
| 質問項目 | 質問要旨 | | |
| 1 市長の政治姿勢について | <p>(1) 北朝鮮問題は、対話による解決努力を国に対して働き掛けるべきではないか。</p> <p>(2) 北朝鮮に「核兵器開発止めよ」と迫るためには、日本が核兵器反対の姿勢を示すことである。市長は、安倍首相に核兵器禁止条約に署名するよう働き掛けるべきではないか。</p> <p>(3) 美保基地の軍事基地化について</p> <p>ア 美保基地の軍事基地強化に反対すべきではないか。</p> <p>イ 10月からのKC-46Aの訓練に対して、関係地域に説明するよう、防衛省に働き掛けるべきではないか。</p> | | |
| 2 島根原発の活断層見直しについて | <p>(1) ①宍道断層と鳥取西部・東部断層との連動 ②山陰地方を横断する地盤の割れ目と、宍道断層などの活断層との関連性 ③大社衝上断層や大田沖断層など、原発周辺の活断層の関連性 ④活断層の評価や基準地震動の見直しについて住民説明会の実施 ⑤島根原発の再稼働に向けた活動の断念 の5点の課題について市長の認識を伺う。</p> <p>(2) 核のゴミ最終処分場の適地を示した「科学的特性マップ」について、松江市として受け入れに反対すべきではないか。</p> | | |
| 3 公民館の統合について | <p>(1) 「支所と公民館のあり方検討委員会の報告」にとらわれず、東出雲4地区が十分納得いくまで話し合う時間を保障すべきではないか。</p> <p>(2) 合併したそれぞれの地域が抱えている困難な問題を明らかにし、地域全体で解決するために話し合うことが必要であり、その中で行政もしっかり関わるべきではないか。</p> <p>(3) 東出雲町の意東地域は、公民館が無くなることの危機感から、アンケート活動を計画されている。地域の将来を真剣に考えようとしている活動に対して、松江市は評価すべきであり、その活動を見守り援助すべきではないか。</p> | | |
| 4 防災対策について | <p>(1) 国土強靱化基本法による地域強靱化計画策定について、地域防災計画と地域強靱化計画はどのような違いがあるのか。</p> <p>(2) 起こり得る大規模自然災害に備えて、事前に防災及び減災に対応する為の地域強靱化計画はどのような視点で策定されるのか伺う。</p> | | |

一般質問通告事項【9月11日(月)】《1日目》

平成 29 年松江市議会 9 月定例会

| 順序 | 議員名 | (代表質問) (一括方式) | 質問日 (予定) |
|-----------------|--|---------------|----------|
| 6 | 吉儀 敬子 | | 9月11日 |
| 質問項目 | 質問要旨 | | |
| 4 防災対策について | (3) 指定避難所の公立学校が、断水時でも使えるトイレや自家発電設備、飲料水の確保、物資の備蓄、通信体制など体制が整えられているのか伺う。 | | |
| 5 文化財の維持・管理について | <p>(1) 田和山遺跡の今後の対応について伺う。</p> <p>(2) 史跡松江藩主松平家墓所の被災について</p> <p>ア 昨年5月、強風による樹木で墓所の被災があり復旧された時点で、全体の調査がなされなかったのか。</p> <p>イ 今回の被災は、不昧公没後 200 年の取り組みの最中であり一日も早い修復が望まれる。短期間に対応することと、根本的な対策を取ることが必要であるが、どのような計画となるのか。</p> <p>(3) 史跡「菅田庵」の修復について</p> <p>ア 「菅田庵」は、個人所有のため修復には個人の莫大な資金が必要となり、市は県に対して以前支出されていた補助金の復活を要望されているが、県の対応はいかがか。</p> <p>イ 貴重な文化財が失われることを防ぐため、県・国に対して他の自治体とも協力して補助の充実を働きかけるべきではないか。</p> <p>ウ 菅田庵の修復には、地元業者はかかわることができているのか。城下町松江のたたずまいを残すために、空き家・古民家の再生にも生かし、地元の職人を育てるという観点も持つべきではないか。</p> | | |